



令和元年 12 月 23 日 柿崎小学校発行

## One Team (ワンチーム)

校長 上野 宏

師走もあとわずか、学校は終業式を迎えました。おかげさまで、今学期も、子どもたちは充実した日々を過ごすことができました。この間、保護者並びに地域の皆様から多くのご支援、ご協力をいただきました。大変ありがとうございました。

さて、2学期前半は、日本中がラグビー旋風に沸きました。最終予選の日本対スコットランド戦では、平均テレビ視聴率が 39.2%、最高は 53.7%という高視聴率でした。私も「にわかラグビーファン」ですが、日本代表は、にわかファンをも釘付けにする素晴らしいチームであり、最高の試合を行いました。

その日本代表のスローガンが、流行語大賞にもなった「One Team」です。多数の外国出身選手、若手とベテランの混在、新旧の代表メンバー等、つながりが弱いメンバーを、チームとして一体感のある組織にするために掲げられた言葉です。大会終了後、ジェイミー・ジョセフヘッドコーチは、「誰にも誇れるワンチームになった。チームのためなら何でもできる人の集まりとなった」と、チーム全員を称えました。

柿崎小学校でも、「よりよい自分、よりよい学校をつくる」という目標達成に向かって、ラグビー日本代表の「One Team」のように「自分をOne Up、みんなとOne Up」というスローガンを掲げて取り組んできました。時々、児童玄関の掲示板にその様子を記事にしてきましたが、12月18日現在で38号となりました。後期の学校評価アンケートでは、「自分の役割を果たす」、「自分の考えや意見を分かりやすく伝える」などの点で、子どもたちが成長してきていることが分かりました。また、学級会や委員会活動で、アイデアを出し合い、挨拶をよくしよう、みんなを楽しませようという企画も増えてきています。全学級に「よりよい自分、よりよい学校をつくろう」という意識が高まっていると感じています。

保護者の皆様には、一年間のご支援、ご協力に心から感謝申し上げます。どうぞ、皆様、よいお年をお迎えください。

